

東京地評ホームページ
QRコードでアクセス



E-mail lapaz@chihyo.jp
URL http://www.chihyo.jp

TOKYO はたらく仲間

232

2022年8月15日
(毎月15日発行)

発行 東京地方労働組合
評議会(東京地評)

定価 1部40円(送料別)

〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10
東京労働会館

TEL 03(5395)3171

FAX 03(5395)3240



署名の回覧板を持つ野田洋美副委員長

憲法を守る闘いを継続しよう

東京地評は4月〜5月末まで憲法月間を呼びかけ、「憲法改悪を許さない全国署名」を中心とした運動の推進を呼びかけました。全都102カ所で開催された署名の一方で、署名目標10万筆は到達できていません。7月参院選で改憲派が3分の2の議席を占有する中、東京地評は、署名現物10万筆達成に向け署名と憲法を守る運動を継続して取り組みます。ウクライナ侵略を目的に「どんな理由であれ戦争はいけない」と感じる組合員に対して署名に賛同(反戦の意思表示)をしてもらいましょう。

都障教組 職場全体に呼びかけ

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻以降、「核共有」や憲法改悪しようという議論が出されています。都障教組では、憲法記念日にあわせて都障教組新聞号外を発行し、平和、憲法への思いなどを載せ、署名への取り組みを訴えました。

具体的な取り組みとしては、憲法改悪を許さない全国署名を推進。全教職員にもらえるくらいの枚数を各分会に発送し、「特に重要な署名で



8/4 原水禁世界大会ヒコシマデー集会の参加者

し、文字にして伝えるなど、できることを粘り強くすすめていくこと」をあらためて確認しました。

体には署名を回してもらおうよう呼びかけています。また、署名集約数を一覧表にして分会ごとの数が見えるようにし、取り組みが進んでいない分会へは電話やメールで再度お願いをしています。その結果、組合員現勢を超える1473筆を集約(達成率166%)しています。

豊島区協 平和を守る大運動 学習、署名行動など活発に

豊島区労働協・商工団体・女性団体・政党で構成する豊島大運動実行委員会では、平和を守る各団体の取り組みを全体で共有し、



国民平和と大行進のパレード行進 (7/28)

な取り組みを行っています。今年6月1日には、豊島アクションと大運動実行委員会の共催で、東大

核の廃絶を原水禁世界大会広島

8月4日から6日まで、広島で原水禁世界大会が3年ぶりにリアル開催されました。ロシアが核兵器の使用による威嚇で世界を脅し、アメリカやNATO

まりました。

日本被団協の児玉さんの核抑止力ではなく相互信頼に基づく安全保障に踏み出そうとの呼びかけに、参加者は決意を新たにしました。

方向について学びました。コロナ禍のもどした組合員等70人近くが参加しました。今年5月以降、大運動実行委員会として豊島原水協が毎月行っている69署名行動に参加しています。これには豊島アクションからも参加することとなり毎回20人近い参加のもと主要駅前で署名に取り組んでいます。ロシアによる核の威嚇などもあり、日本政府に核兵器禁止条約参加を求める署名は毎回40筆近い署名が集まっています。

7月28日に行われた国民平和と大行進には30人が参加し東池袋中央公園から文京区礪川公園まで核兵器廃絶をアピールし、仲間たちと元気に行進しました。

最低賃金・中賃の目安31円

情勢と行動の特徴

22年度最低賃金の引き上げ目安が8月2日に答申され、全国平均961円

で現在から31円の引上げとなりました。改定審議は6月末に始まり、目安額を決定する委員会では7月協議で

協定は7月協議で8月に持ち越す異例な動きとなりました。

この背景には物価高騰と世論の高まりがあります。6月全国消費者物価指数は前年同月比2.2%上昇し、15年3月以来

7年ぶりの大幅な伸びです。物価高が定着し、年内で累計2万品目を超える可能性も指摘され、「今の最低賃金では生活が立

開。中央と東京地方賃金審議会に対する意見書は100労組を超え、個人意見書は382人分を集約。7月末の東京地賃審

議会では団体、個人意見書が10分間に渡り読みあげられ、目安決定への後押しとなっています。

「はたらくフェスタ」など世論に働きかけてきました。それらの運動が目安審議を巡って公労使間のかつてない長時間の議論へ影響を及ぼし、上げ幅としては過去最大になったものと思

います。しかし、相次ぐ物価高に到底及ぶもので

「私にとっての最低賃金」

生活に最低限必要なものが手に入る賃金とは？最低賃金の研究をされるセーティーネット(網)



目黒区労連・平谷恵子さん

目黒区労連・平谷さんに聞く

ではなくセーフロア(床)でなくてはならないとい

3回も解雇をめぐり抜け、いつも最賃を意識して闘ってきた私としては、どこでもいつでもどんな仕事でも生きていくための生活保障としての全国一律の最低賃金1500円が必要だと感じます。

孫が「地元で就職したいけどバイト代は同じ企業でも東京と、埼玉じゃ違うんだよね」とどこにいても最低賃金が同じになるように頑張らなくちゃ!!だね。